



テクノロジー企業が 期待する21世紀の 理科教育

2016年6月4日
柳原なほ子



本日のお話の流れ

- 自己紹介
- テクノロジー企業の21世紀の理解
- テクノロジー企業の求める人材
- 提言への期待
- 提言へのさらなる期待

自己紹介

- 現在：外資系 情報通信 (ICT) 機器・テクノロジー 企業 CSR担当
 - グローバルに活躍できる ICT 人材育成の支援
 - サイエンス・インカレへの協賛
 - 大学生を本社（シンセン、中国）の研修に招き、グローバル体験とICTの技術研修を実施
- 2003 – 2013: インテル株式会社で教育支援プログラム担当
 - 21世紀に活躍できる人材育成支援
 - ICTを活用したプロジェクト型授業の普及を目指した教員研修プログラムの提供
 - 米国で開催される高校生の国際科学フェア (Intel ISEF) の支援

テクノロジー企業の21世紀の認識

- ICTの発達をもたらすパラダイム・シフト

- 「つながった」世界

- 2020年には

- 世界80億の人口の半分がインターネットに接続*
- 500億台の機器がインターネットに接続**

- 変化のスピードが指数的

- 今後の100年に起こる変化は、過去の2万年分の変化に相当する (Ray Kurzweil)

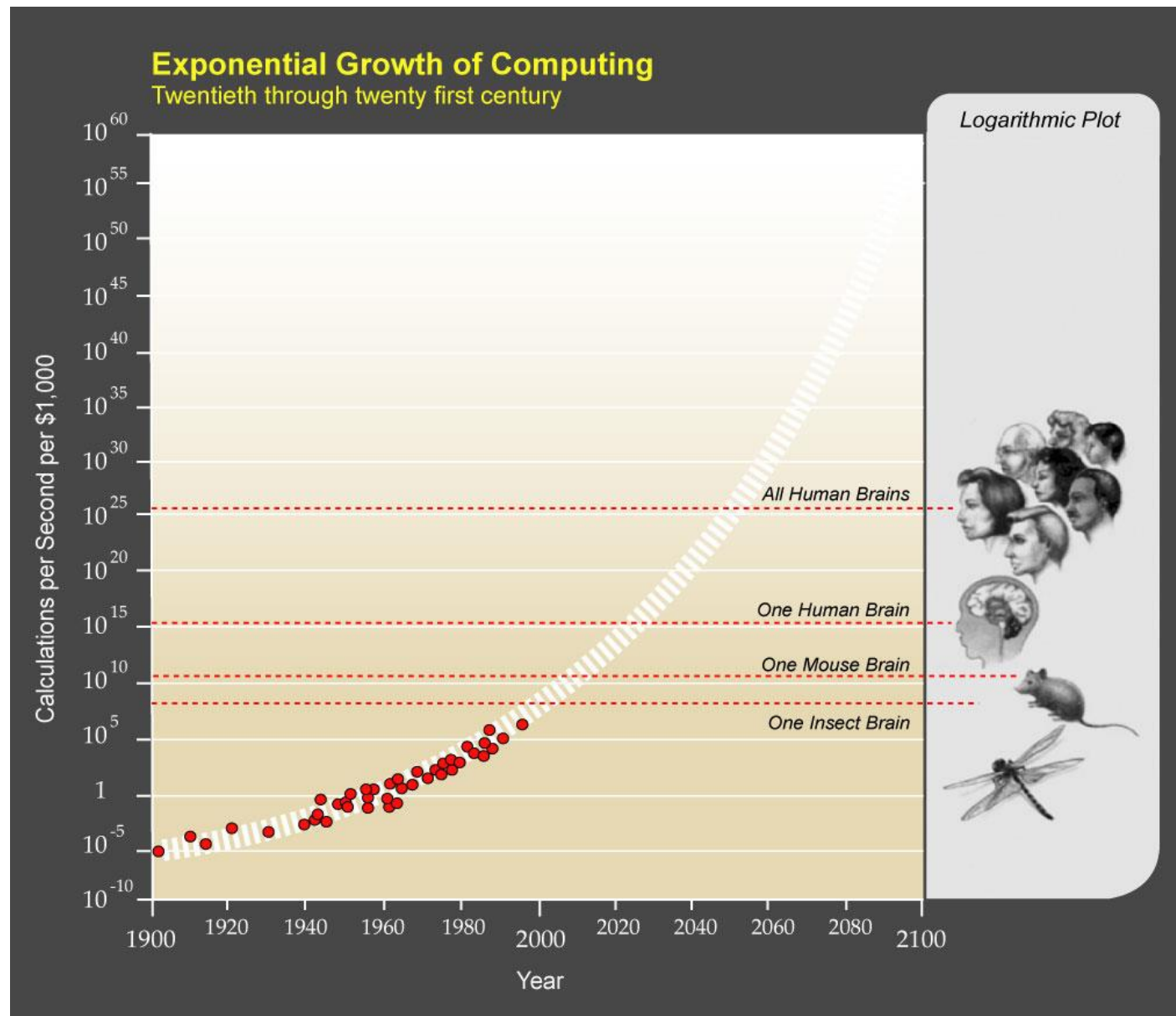
*以下から計算

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/feature/2012/>

ITU World Telecommunication /ICT Indicators database

UN, *World Population Prospects*

** 米国シスコシステムズ、OECD、インテルの2014年の予測



By Courtesy of Ray Kurzweil and Kurzweil Technologies, Inc. - en:

PPTExponentialGrowthof_Computing.jpg, CC BY 1.0, <https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=3324354>

テクノロジー企業の求める人材

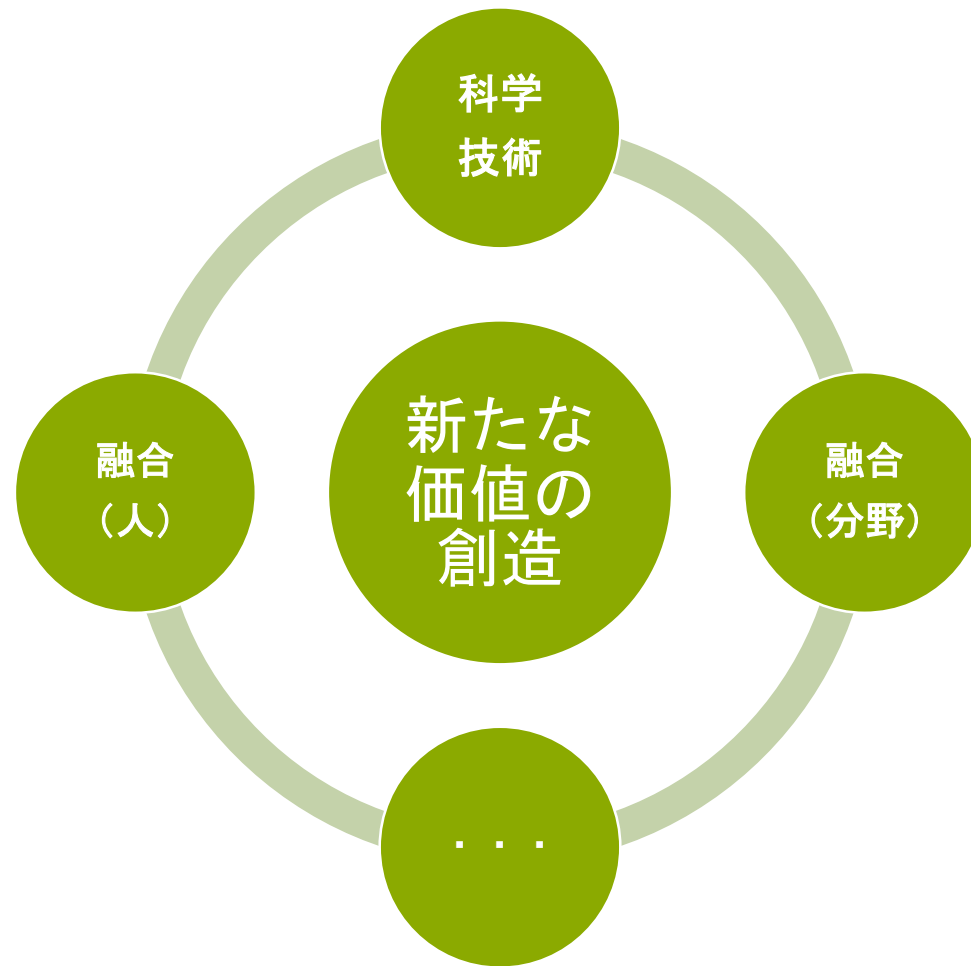
繋がった
世界への
対応

- グローバル
- 多様性（ダイバーシティ）

変化への
対応

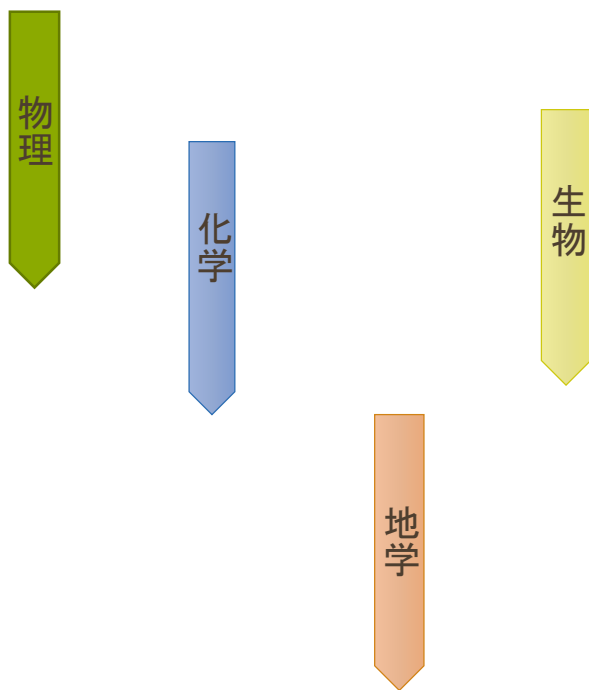
- 前例の無い問題に自主的に対応
- 迅速な対応

新たな
価値の
創造

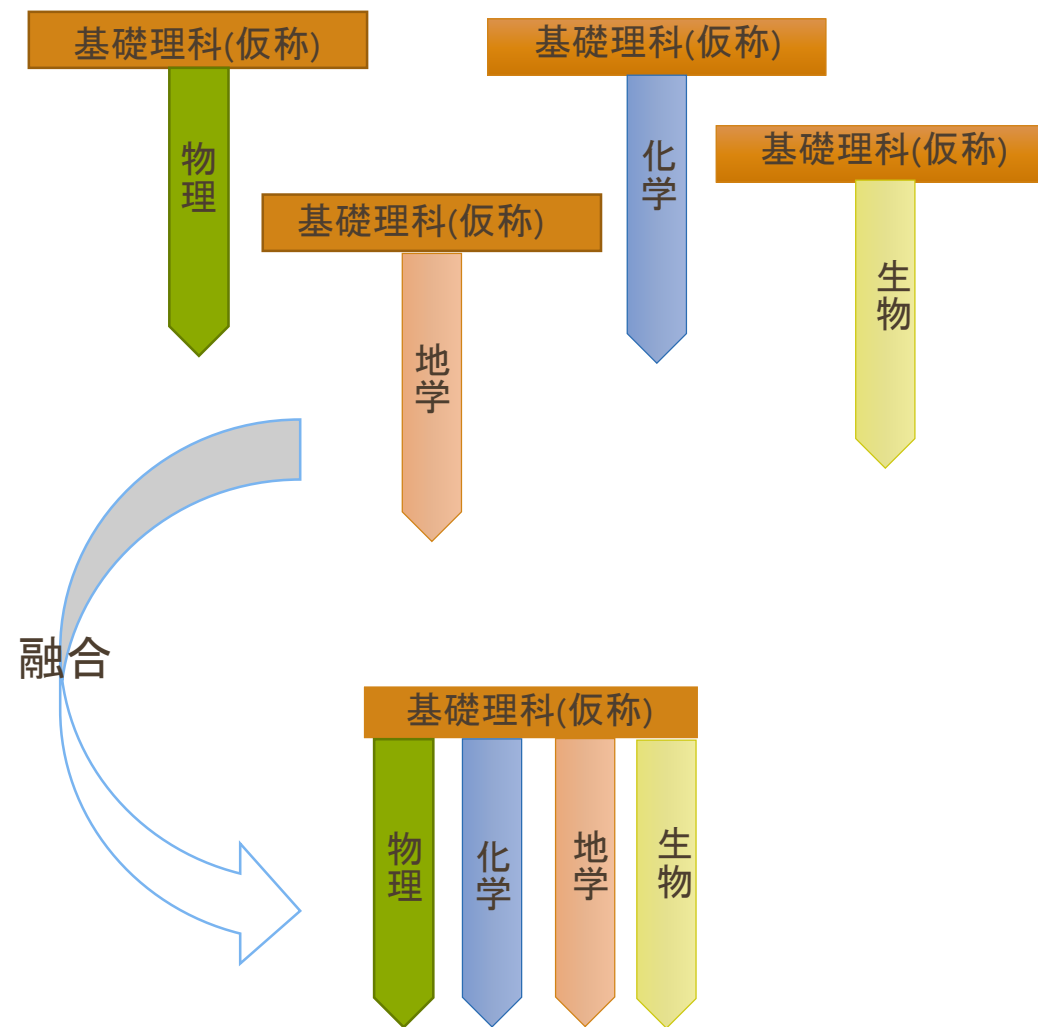


提言への期待

現在のイメージ



基礎理科(仮称)導入後のイメージ



イノベーションの土壌

提言へのさらなる期待

